

# JIS

木 製 松 葉 づ え

JIS T 9204-1994

(2006 確認)

平成6年3月1日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## 医療安全用具部会 松葉づえ専門委員会 構成表(昭和57年4月1日制定のとき)

	氏名	所属
(委員長)	今田 拓	宮城県立拓杏園
	山浦 紘一	通商産業省生活産業局
	板山 賢二	厚生省社会局
	田村 修二	工業技術院標準部
	大川 嗣雄	横浜市立大学医学部病院
	加倉井 周一	東京都補装具研究所
	初山 泰弘	国立身体障害者リハビリテーションセンター
	小原 正次郎	小原工業所
	小山田 松生	金剛株式会社
	亀田 守弘	株式会社啓愛義肢材料販売所
	川村 一郎	パシフィックサプライ株式会社
	草間 秀夫	有限会社フジ薬品
	根本 力男	有限会社根本木工所
	沢村 誠志	兵庫県リハビリテーションセンター
	武智 秀夫	岡山大学医学部
	新田 輝一	全国脊髄損傷者連合会
	細田 多穂	東京医科歯科大学
	矢谷 令子	国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院
(事務局)	川口 廣美	工業技術院標準部電気規格課
	中川 真一	工業技術院標準部電気規格課
(事務局)	津金 秀幸	工業技術院標準部電気規格課(平成6年3月1日改正のとき)
	青山 直充	工業技術院標準部電気規格課(平成6年3月1日改正のとき)

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 57. 4. 1 改正：平成 6. 3. 1

官 報 公 示：平成 6. 3. 4

原案作成協力者：社団法人 日本リハビリテーション医学会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 医療安全用具部会 (部会長 山中 學)

審議専門委員会：松葉づえ専門委員会 (委員長 今田 拓) (昭和57年4月1日制定のとき)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部電気規格課 (☎100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## 木製松葉づえ

T 9204-1994

## Wooden axilla crutches

1. 適用範囲 この規格は、主として成人に用いる木製の松葉づえについて規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 0205 メートル並目ねじ

JIS B 1185 ちょうナット

JIS K 5531 ニトロセルロースラッカー

JIS K 5533 ラッカー系シーラー

JIS K 6804 酢酸ビニル樹脂エマルジョン木材接着剤

JIS T 0101 福祉関連機器用語〔義肢・装具部門〕

2. この規格の中で { } を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって参考として併記したものである。

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIS T 0101によるほか次による。

- (1) 横木 脇を支え側弓の上部を固定する木部。
- (2) 横木カバー 横木を覆うカバー。
- (3) 側弓 横木に固定し、握りを挟んでいる2本の木部。
- (4) 握り 2本の側弓の間にある握り部分。
- (5) 下端部 2本の側弓が互いに接合したところより下の部分。
- (6) 伸展棒 伸縮形における側弓に挟まれ、長さを調節する下端部にある棒。
- (7) まち 2本の側弓の下部の結合部分に挟まれる木部。
- (8) つえ先ゴム 下端部の先端に取り付けるゴム。
- (9) 踏み面 つえ先ゴムの床と接する面。

3. 各部の名称 松葉づえの各部の名称は、図1による。